# 2004年度 第3四半期(3Q) 連結決算

2005年 1月31日

株式会社東芝

代表執行役専務 笠 貞純

# 注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性(経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限られません。)を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

# 概要 9カ月累計

単位:億円

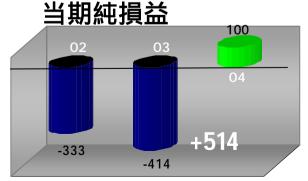
	摘	į	要		04年	03年	前年同	期比較
売		上		高	41,518	39,330	2,188	106%
営	業	į	員	益	516	20	496	1
税	引	前	損	益	264	-82	346	-
当	期	純	損	益	100	-414	514	-
基当	本 的 期	1 株 純	当 損	た り 益	3 円 09 銭	12円88銭	15 円 97 銭	-

### 四半期レビュー 9カ月累計

- ■売上高は、デジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門、社会インフラ部門、家庭電器部門のいずれも増収
- ■営業損益は、家庭電器部門が低調であったものの、電子デバイス部門が増益、デジタルプロダクツ部門、社会インフラ部門が改善
- ■当期純損益は、増収による営業損益の改善及び、持分法会社の損益改善を中心に黒字化





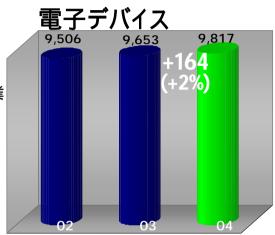


### 第3四半期 セグメント売上高 9カ月累計

### デジタルプロダクツ

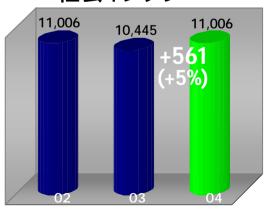


PCの伸長および 光ディスク装置事業 におけるサムスン 電子との合弁会社 設立に伴う増収



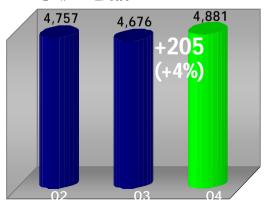
第3四半期はデジタル 家電の在庫調整の影響 により減収となったが、 上半期の好調により 9ヵ月累計では増収

#### 社会インフラ



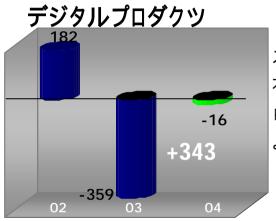
海外向け火力 プラントの物件増 による増収

### 家庭電器



中・大形空調やランドリー商品等による増収

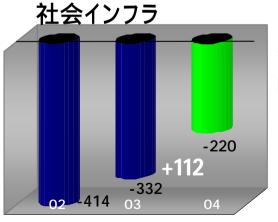
# 第3四半期 セグメント営業損益 9カ月累計



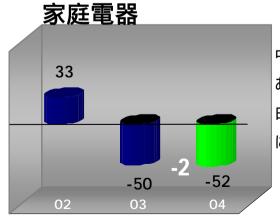
ストレージ事業は 不振であったものの PC事業の黒字化に より大幅改善



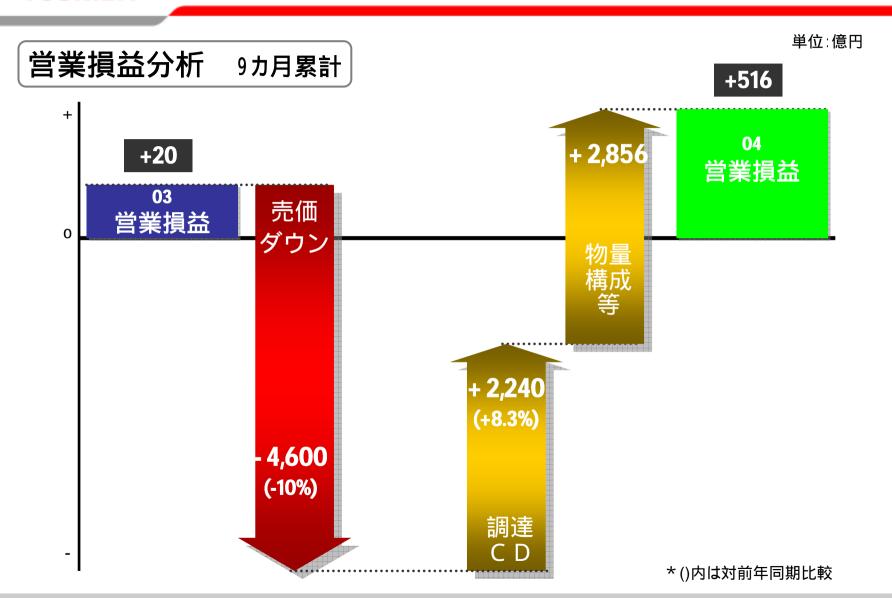
第3四半期は市場が調整 局面に入り大幅に悪化 したが、上半期の好調に より増益



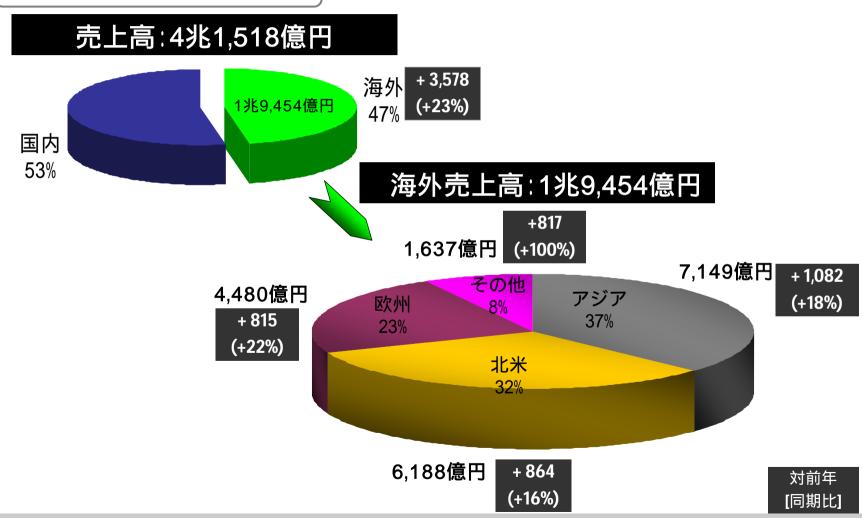
ソリューション及び、 医用システムを 中心に改善



中・大形空調は好調であったが、冷蔵庫等の白物家電の売価ダウンにより横ばい



# 海外売上高 9カ月累計





# 営業外損益·法人税等内訳 9カ月累計

摘要	04 ( A )	内容	03 ( B )	(A)-(B)	内容
営業損益	516		20	496	
営業外損益	-252	金融収支や事業構造改革費用等	-102	-150	有価証券売却益の減少等
税引前損益	264		-82	346	
法人税等	-123		-214	91	
少数株主損益	-51	TMD他	-3	-48	
持分法による損益	10		-115	125	新規会社などを中心に損益改善
当期純損益	100		-414	514	

# 貸借対照表

### 資産



## 対04年3月末

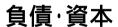
- ■総資産 +2,720
- ■売掛債権 -598
- ■棚卸資産 +1,649

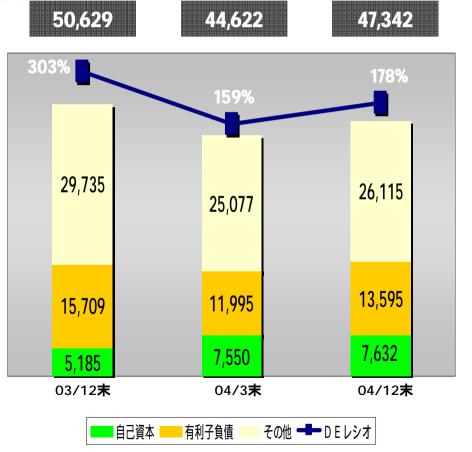
### 対03年12月末

- ■総資産 -3,287
- ■売掛債権 +1,117
- ■棚卸資産 +128

単位:億円

# 貸借対照表





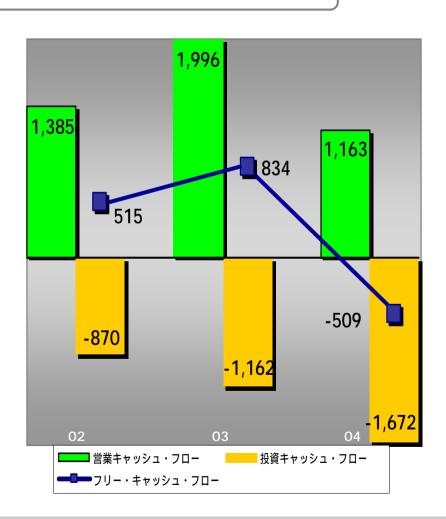
### 対04年3月末

- ■有利子負債 +1,600
- ■自己資本 +82

# 対03年12月末

- ■有利子負債 -2,114
- ■自己資本 +2,447

# キャッシュ・フロー 9カ月累計



## 対前年同期

- ■営業キャッシュ・フロー -833
- ▶投資キャッシュ・フロー -510
- ■フリー・キャッシュ・フロー -1,343

# 概要 第3四半期

単位:億円

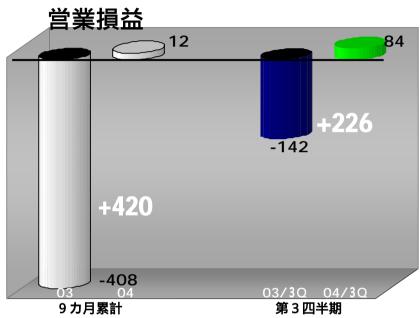
	摘		要		04/3Q	03/3Q	前年同	期比較
売		上		高	13,700	13,247	453	103%
営	業		損	益	9	140	-131	7%
税	引	前	損	益	50	94	-44	53%
当	期	純	損	益	16	-92	108	-
基当	本 的 期	1 株 純	: 当 損	た り 益	49銭	2円87銭	3 円 36 銭	-

単位:億円

## PC 第3四半期



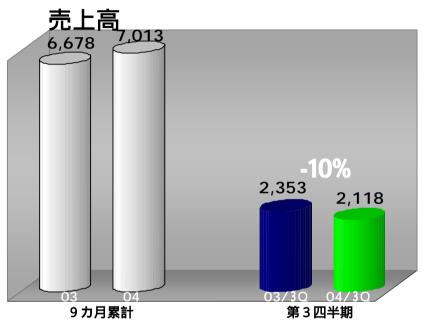
■米国·欧州を中心に海外向 売上が伸長し、増収



- ■P C 事業改善施策(販売・開発・ 生産ロジスティクス・調達・戦略 商品)の着実な進捗による改善
- ■9ヵ月で黒字化達成

単位:億円

# 半導体 第3四半期



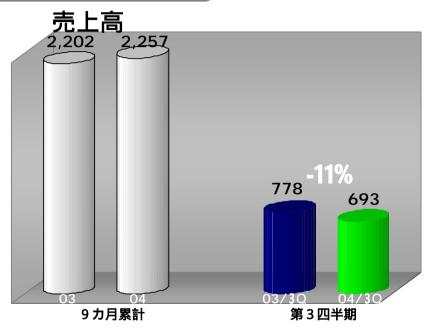
**営業損益**785 -106
679
345
-311
34
9カ月累計 第3四半期

■デジタル家電の在庫調整により 減収

■メモリの売価ダウンを中心に減益

単位:億円

# 液晶 第3四半期



学損益 +178 -64 9カ月累計 第3四半期

■T V · モニター向けを含むディスプレイ市場の大幅な軟化の影響により減収

■減収による減益も、黒字確保

# 04年度通期見込

	0 4年度(修正見込) (A)	04年度(10月見込) (B)	(A) - (B)	 03年度(実績) (C)	対前年同期 (A)-(C)
売上高	58,600	58,700	-100	55,795	2,805
営業損益	1,600	1,900	-300	1,746	-146
税引前損益	1,100	1,300	-200	1,450	-350
当期純損益	450	500	-50	288	162

# 四半期別営業損益トレンド

